

第二号第一様式（第二十三条第四項関係）
法人単位事業活動計算書

（自）平成29年4月1日 （至）平成30年3月31日

（単位：円）

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
サービス活動増減の部	収益			
	就労支援事業収益	11,039,137	10,039,587	999,550
	障害福祉サービス等事業収益	135,040,280	131,860,600	3,179,680
	経常経費寄附金収益	100,000	50,000	50,000
	サービス活動収益計(1)	146,179,417	141,950,187	4,229,230
	費用			
	人件費	102,758,917	100,909,030	1,849,887
	事業費	18,423,598	15,967,595	2,456,003
	事務費	8,613,308	6,175,097	2,438,211
	就労支援事業費用	9,457,170	9,384,312	72,858
減価償却費	7,126,821	8,083,705	-956,884	
国庫補助金等特別積立金取崩額	-2,400,931	-2,400,931	0	
サービス活動費用計(2)	143,978,883	138,118,808	5,860,075	
サービス活動増減差額(3) = (1) - (2)	2,200,534	3,831,379	-1,630,845	
サービス活動外増減の部	収益			
	受取利息配当金収益	1,909	1,979	-70
	その他のサービス活動外収益	1,713,790	1,469,670	244,120
	サービス活動外収益計(4)	1,715,699	1,471,649	244,050
	費用			
サービス活動外費用計(5)	0	0	0	
サービス活動外増減差額(6) = (4) - (5)	1,715,699	1,471,649	244,050	
経常増減差額(7) = (3) + (6)	3,916,233	5,303,028	-1,386,795	
特別増減の部	収益			
	サービス区分間繰入金収益	3,800,000	-1,500,000	5,300,000
	特別収益計(8)	3,800,000	-1,500,000	5,300,000
	費用			
	固定資産売却損・処分損	1	1	0
	サービス区分間繰入金費用	3,800,000	-1,500,000	5,300,000
	その他の特別損失	666,120	659,520	6,600
	特別費用計(9)	4,466,121	-840,479	5,306,600
	特別増減差額(10) = (8) - (9)	-666,121	-659,521	-6,600
	当期活動増減差額(11) = (7) + (10)	3,250,112	4,643,507	-1,393,395
繰越活動増減の部	前期繰越活動増減差額(12)	137,649,562	134,006,055	3,643,507
	当期末繰越活動増減差額(13) = (11) + (12)	140,899,674	138,649,562	2,250,112
	基本金取崩額(14)	0	0	0
	その他の積立金取崩額(15)	0	0	0
	その他の積立金積立額(16)	9,000,000	1,000,000	8,000,000
	次期繰越活動増減差額(17) = (13) + (14) + (15) - (16)	131,899,674	137,649,562	-5,749,888